

## 車載組込みシステムフォーラム（ASIF）2019年度事業報告（案）

車載組込みシステムフォーラムにおいて、2019.4.1～2020.3.31 に実施した事業は次の通り。

### 1. コミュニティ作り・運営（会則第3条1号関連）

#### (1-1) 一般向けのウェブサイトの運営・保守

車載組込みシステムフォーラムのウェブサイト（<http://www.as-if.jp>）と会員向けメーリングリストを運営・保守した。ウェブサイトには、セミナーの様子等、活動状況を随時掲載した。

#### (1-2) 会員向けのウェブサイトの運営・保守

会員専用のページを作成し、セミナーで配布された資料のダウンロードを可能にした。また、会員情報管理システム及び勉強会等で使用するファイル共有システムを管理した。

### 2. 調査・情報発信（会則第3条2号関連）

#### (2-1) 勉強会活動

（ASIF 中部）

車載ソフトウェア開発に必要な、基本的な知識や最先端技術の習得・スキル向上を目的とし、年間2ラウンド、全12テーマを会員限定で開催した。

#### 【第1ラウンド】（2019年6月～10月開催）

テーマ名	リーダー企業	形式	開催回数	開催時間	場所・人数
CAN 通信仕様	アイシン・ソフトウェア(株)	レクチャー形式	2回	14:30～ 17:30	名古屋駅前イノベーションハブ ・22名
モデルベース開発 (MATLAB)	(株)ヴィッツ	レクチャー形式・ 演習形式	4回	18:30～ 20:30	(株)ヴィッツ・ 12名
車載開発プロセス (Automotive SPICE V3.1を活用し たプロセス改善)	ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ(株)	レクチャー形式・ 演習形式	4回	18:30～ 20:30	(株)ヴィッツ・ 12名
Python を用いたディープラーニング	(株)クレスコ	演習形式	4回	18:00～ 20:00	菱電商事(株)・ 16名
IBM ワトソンを使ってみよう	(株)クレスコ	演習形式	5回	18:00～ 20:00	菱電商事(株)・ 15名

#### 【第2ラウンド】（2019年11月～2020年2月開催）

テーマ名	リーダー企業	形式	開催回数	開催時間	場所・人数
CAN FD 通信仕様	(株)アドヴィックス	レクチャー形式	3回	18:30～ 19:30	(株)アドヴィックス・10名
車載 Ether 通信仕様	(株)デンソー	レクチャー形式	1回	13:00～	名古屋駅前イ

				17:00	ノバージョン ハブ・30名
MISRA2012	アイシン・ソ フトウェア(株)	レクチャー形式	1回	14:30～ 17:30	名古屋駅前イ ノベーション ハブ・15名
モデルベース開発 (MATLAB)	(株)ヴィッツ	レクチャー形式・ 演習形式	4回	18:00～ 20:00	(株)ヴィッツ・ 11名
車載開発でのシステ ムエンジニアリング	ビジネスキュ ーブ・アン ド・パートナ ーズ(株)	レクチャー形式・ 演習形式	5回	18:30～ 20:30	(株)ヴィッツ・ 13名
機能安全規格 (ISO26262 新バー ジョンの概要と実践)	ビジネスキュ ーブ・アン ド・パートナ ーズ(株)	レクチャー形式・ 演習形式	3回	18:30～ 20:30	(株)ヴィッツ・ 8名
ラズベリーパイで動 かす AI	(株)クレスコ	レクチャー形式・ 演習形式	3回	18:00～ 20:00	菱電商事(株)・ 10名

(ASIF 九州)

【セミナー】 上期、下期中に各1回開催

開催日	開催時間	場所・人数
2019.10.17 2019.10.18	両日 15:00～17:00	福岡システム LSI 総合開発センター・13名
<ul style="list-style-type: none"> <li>・初日：セミナー「CAN基礎」</li> <li>・二日目：演習「3rd パーティ製 CAN ドライバを利用した、CAN コミュニケーション層の実習」</li> </ul> 初日講師：ルネサスエレクトロニクス(株) 土屋 泰 氏 二日目講師：(株)ヒューマンテクノシステム 古場 竜教 氏		

開催日	開催時間	場所・人数
2020.2.21	9:30～17:00	福岡システム LSI 総合開発センター・19名 (内 非会 員2名)
「MISRA-C によるソフトウェア開発」 ※ふくおかアイストとの共催 講師：(株)デンソー 池田 元三 氏		

### 3. セミナー企画・開催 (会則第3条3号関連)

#### (3-1) スキルアップセミナーの開催

スキルアップセミナー (車載ソフトウェア開発初級技術者向け) を4回開催した。

第1回	2019年6月21日 (金) 栄ガスビル5F ガスホール	14:15～16:30 参加者148名 (内 非会員4名)
-----	---------------------------------	----------------------------------

	<p>テーマ「車載ネットワークの基礎 CAN・LIN をわかりやすく解説」 「はじめてのLIN」 講師：(株)サニー技研 石本 裕介 氏 「はじめてのCAN」 講師：ルネサスエレクトロニクス(株) 本泉 隆志 氏</p>
第2回	<p>2019年9月11日(水) 14:10~16:30 栄ガスビル5F ガスホール 参加者84名(内 非会員0名) テーマ「変革する自動車業界における新たなプレイヤーのご紹介」 「バス会社が変わる今後のモビリティサービス」 講師：みなと観光バス(株) 松本 浩之 氏 「モビリティサービスとまちづくりの今」 講師：(株)ケー・シー・エス 浦 正勝 氏</p>
第3回	<p>2019年12月18日(水) 13:35~16:30 栄ガスビル5F ガスホール 参加者119名(内 非会員2名) テーマ「車載OSの動向とAUTOSAR AP」 「開発が進むAUTOSAR Adaptive Platformの現状と課題」 講師：名古屋大学大学院 松原 豊 氏 「INTEGRITY および INTEGRITY Multivisorのご紹介」 講師：(株)アドバンスド データ コントロールズ 名知 克頼 氏 講師：(株)日立ソリューションズ・テクノロジー 猿田 宙 氏 「QNXのご紹介」 講師：(株)日立ソリューションズ・テクノロジー 保坂 和久 氏</p>
第4回	<p>2020年2月26日(水) 13:35~16:30 栄ガスビル5F ガスホール 参加者100名(内 非会員1名) テーマ「車載セキュリティ技術」 「今から始める車載セキュリティのソフトウェア技術」 講師：(株)サニー技研 古田 浩司 氏 「車載システムのセキュリティと仮想化」 講師：(株)トレンドマイクロ 原 聖樹 氏 「深層学習と車載セキュリティ」 講師：立命館大学 藤野 毅 氏</p>

### (3-2) 応用技術セミナーの開催

応用技術セミナー（上級技術者向け）を1回開催した。

第1回	<p>2019年11月13日(金) 13:30~17:15 NEC Future Creation Hub KANSAI (大 参加者35名(内 非会員1名) 阪府大阪市中央区城見1-4-24 NEC 関西 ビル) テーマ「スマートシティ体験」 ショールームの見学 「高齢者が元気になるモビリティ社会」～笑顔のために～ 講師：トヨタ自動車(株)/名古屋大学COI 畔柳 滋 氏 「5Gにより加速するデジタルトランスフォーメーション」 講師：日本電気(株) 藤本 幸一郎 氏</p>
-----	--

### (3-3) PR セミナーの開催

本年度実施したPRセミナーはなし。

### (3-4) 車載組込みシステムフォーラム 2020

2020年1月30日(木) 10:00~16:40

場所： ナディアパーク3F デザインホール

参加者： 161名(内 非会員8名)

主催： 車載組込みシステムフォーラム

共催： 名古屋大学 未来社会創造機構 モビリティ社会研究所

後援： (一社)組込みシステム技術協会 中部支部

組込みシステム産業振興機構

NPO 法人 TOPPERS プロジェクト

(公社)自動車技術会

講演タイトル	講師
「車載組込みシステムの開発の現状と ASIF の活動」	車載組込みシステムフォーラム会長 名古屋大学大学院 高田 広章 氏
「ICT が切り拓く、つながるクルマの未来」	KDDI(株) 鶴沢 宗文 氏
「日本発空飛ぶクルマ “SkyDrive” 開発の挑戦」	(株)SkyDrive 山本 賢一 氏
「自動運転に関する法制度の現状と課題」	中川法律経営事務所、中京大学、名古屋大学 中川 由賀 氏
「自動運転実現に向けた内閣府S I Pの取り組み =実証実験を通じた実用化、標準化と国際協調=」	トヨタ自動車(株) 南方 真人 氏

終了後、交流会を実施した。

## 4 若手技術者の育成(会則第3条4号関連)

### (4-1) 若手技術者を集めた会を開催し、技術力の向上を図る

ET ロボコンクラブの活動を支援した。

具体的な活動内容、時間、場所等については参加者にて決定した。

#### 【勉強会】

開催回数	主な開催時間	開催場所
24回※月2回程度土日開催	13:00~18:00	NSW 会議室

#### 【ET ロボコン 2019】

ET ロボコン 2019 東海地区大会へ参加した。プライマリーコースへ出場し、総合成績は 19位(26チーム中)という結果だった。

#### 【参加人数】

6名

## 5 その他必要な事業（会則第3条5号関連）

### (5-1) 総会后特別講演

2019年4月24日（水）14：00～16：30  
場所： 栄ガスビル5F ガスホール  
主催： 車載組込みシステムフォーラム

#### 【特別講演】

「組込み業界向けの自動並列化技術」  
オスカーテクノロジー株式会社 シューマッハー クリストフ 氏

終了後、交流会を実施した。

### (5-2) PR 活動（他団体主催展示会等への出展、講演等）

以下の他団体主催事業で講演した。

#### ■第9回全国組込み産業フォーラム

開催日：2020年1月23（木）～1月24日（金）  
場 所：せんだいメディアテーク 7F スタジオシアター  
主 催：組込みシステム産業振興機構 他  
演 題：車載組込みシステムフォーラム（ASIF）の活動  
講演者：車載組込みシステムフォーラム 幹事  
          (株)SRA 土屋広樹 氏

### (5-3) 他団体主催事業との共催、後援等

以下の他団体主催事業を後援した。

#### ■ISO26262 逐条解説セミナー

主 催：(一財)日本規格協会  
後 援：車載組込みシステムフォーラム 他  
開催日：2019年6月20日（木）～21日（金）  
場 所：TKP 御茶ノ水カンファレンスセンター 2F ホール

#### ■DX INITIATIVE 2019～モビリティ産業に見るデジタルトランスフォーメーション～

主 催：(一社)ビジネス&パブリックアフェアーズ  
後 援：車載組込みシステムフォーラム 他  
開催日：2019年7月26日（金）  
場 所：品川グランドセントラルタワー3階 ザ・グランドホール

#### ■第21回 組込みシステム技術に関するサマーワークショップ

主 催：組込みシステム技術に関するサマーワークショップ 実行委員会  
後 援：車載組込みシステムフォーラム 他  
開催日：2019年9月5日（木）～6日（金）  
場 所：下呂温泉 水明館

#### ■第7回自動車機能安全カンファレンス

主 催：(株)インプレス

後 援：車載組込みシステムフォーラム 他  
開催日：2019年12月5日（木）～6日（金）  
場 所：御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター

■第5回オートモーティブ・ソフトウェア・フロンティア 2020

主 催：(株)インプレス  
後 援：車載組込みシステムフォーラム 他  
開催日：2020年2月6日（木）～7日（金）  
場 所：御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター

**(5-4) 講座開発SIG**

名古屋大学が実施する車載組込みシステムに関する社会人向けの教育コースである enPiT-Pro Emb 車載組込みコース（MBD 人材育成講座を含む）の説明会を、名古屋大学と共同で主催した。

■MBD の普及動向と人材育成説明会

主 催：車載組込みシステムフォーラム  
共 催：名古屋大学大学院情報学研究所附属組込みシステム研究センター(NCSE)  
開催日：2020年3月2日（月）  
開催方法：オンライン会議  
申込者：117名（内 非会員 17名）

講演タイトル	講師
「MBD を深化させる「SURIAWASE2.0」の取り組み」	経済産業省 西野 智博 氏
「広島地域の MBR・MBD 展開の取り組み」	(公財)ひろしま産業振興機構・ひろしまデジタルイノベーションセンター 安藤 誠一 氏
「制御システム開発のための MBD」	AZAPA(株) 市原 純一 氏
「enPiT-Pro Emb における車載組込みシステム技術者育成」	名古屋大学大学院 高田 広章 氏

## 車載組込みシステムフォーラム 2019年度収支決算【見込み】(案)

(期間：2019年4月1日～2020年3月31日)

## 収入の部

(単位：円)

科目	予算(a)	実績(b)	差額(b-a)	備考
<b>1. 入会金・会費</b>	<b>5,330,000</b>	<b>5,820,000</b>	<b>490,000</b>	
(1)入会金収入	110,000	360,000	250,000	7団体×50千円, 2個人×5千円
(2)会費収入	5,220,000	5,460,000	240,000	108団体×50千円, 12個人×5千円
<b>2. 事業収入</b>	<b>177,500</b>	<b>51,500</b>	<b>▲ 126,000</b>	
(1)セミナー等収入	177,500	51,500	▲ 126,000	スキルアップセミナー:非会員分 計4回 応用技術セミナー:非会員分 計1回 ASIFフォーラム2020:非会員、優待非会員分
(2)その他収入	0	0	0	
<b>3. その他収入</b>	<b>0</b>	<b>67</b>	<b>67</b>	
(1)その他収入	0	67	67	銀行預金利息
<b>当期収入額計(A)</b>	<b>5,507,500</b>	<b>5,871,567</b>	<b>364,067</b>	
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>3,444,733</b>	<b>3,398,964</b>	<b>▲ 45,769</b>	前年度より繰越
<b>収入合計(B)</b>	<b>8,952,233</b>	<b>9,270,531</b>	<b>318,298</b>	

## 支出の部

科目	予算(a)	実績(b)	差額(a-b)	備考
<b>1. 事業費</b>	<b>3,300,000</b>	<b>2,286,274</b>	<b>1,013,726</b>	
(1)コミュニティ・運営事業費	300,000	247,172	52,828	webサイト更新管理費等
(2)調査・情報発信事業費	400,000	379,340	20,660	勉強会 会場費、講師費、懇親会リーダー参加費等
(3)セミナー企画・開催事業費	2,350,000	1,466,898	883,102	セミナー・フォーラム会場費・講師費、九州活動費等
(4)若手教育事業費	100,000	192,864	▲ 92,864	ETロボコン 機材購入、会場費、大会参加費等
(5)その他事業費	150,000	0	150,000	
<b>2. 管理費</b>	<b>3,428,750</b>	<b>3,606,233</b>	<b>▲ 177,483</b>	
(1)事務委託費	2,678,750	2,879,500	▲ 200,750	当期収入の50%、ASIF九州事務委託分(九州収入の25%、中部九州の場合37.5%)
(2)会議費	100,000	92,050	7,950	交流会への講師・事務局参加費等
(3)通信費	20,000	12,210	7,790	会員への郵送等
(4)印刷費	10,000	0	10,000	
(5)その他費用	400,000	474,590	▲ 74,590	振込手数料、事務局消費税(見込み)等
(6)Web管理運営費	50,000	24,313	25,687	サーバー維持管理費
(7)総会	170,000	123,570	46,430	会場費、特別講演講師費等
<b>3. 固定資産等取得支出</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
(1)固定資産等取得支出	0	0	0	
<b>当期支出額計(C)</b>	<b>6,728,750</b>	<b>5,892,507</b>	<b>836,243</b>	
<b>当期収支差額(A)-(C)</b>	<b>-</b>	<b>▲ 20,940</b>	<b>-</b>	
<b>次期繰越収支差額(B)-(C)</b>	<b>-</b>	<b>3,378,024</b>	<b>-</b>	次年度繰越

会計監査の結果、正確であることを確認し、これを承認しました。

2020年 6月 日

監事

監事

2020 年度車載組込みシステムフォーラム  
役員候補者名簿（案）

**会長**

名古屋大学 大学院情報学研究科 教授 高田 広章

**副会長**

(株)アドヴィックス ソフトウェア技術部 部長 山本 良政 新任

東海エレクトロニクス(株) 技術本部 ソフトウェア技術部 部長 檜木 省蔵 新任

**幹事**

アイシン精機(株)

電子商品本部 ソフトウェア基盤技術部 主席技師 間瀬 順一 新任

(株)ヴィッツ システムズエンジニアリング事業領域 執行役員 服部 孝治 新任

(株)サニー技研 ビジネス開発事業部 プロダクト課 課長 山口 浩史

(株)デンソー 電子PFソフトウェア開発部 技術企画室 室長 中垣 良夫

(株)デンソークリエイト 事業推進部 シニアマネージャ 脇 義昭

(株)東海理化 エレクトロニクスセンター ソフト業務改革室 室長 稲垣 修

トヨタ自動車(株)

車両デジタル開発部 制御電子デジタル開発室 主査 城戸 正利

(株)豊田自動織機 技術・開発本部 EC開発部 主査 小林 貢

萩原エレクトロニクス(株)

エンベデッドシステム開発事業部 ソフトウェア開発部 部長 岸本 隆行

菱電商事(株) デバイスシステム事業本部

新事業統括部 モビリティ市場開発部 部長 松村 保明 新任

ルネサスエレクトロニクス(株)

オートモーティブソリューション事業本部

車載ソフトウェア開発統括部 車載基盤ソフトウェア開発部

シニアプリンシパルスペシャリスト 小菅 康敬 新任

**監事**

アイシン・ソフトウェア(株) 取締役 河合 浩明 新任

(株)SRA 中部事業部 部長 土屋 広樹 新任

**事務局長**

(公財)中部科学技術センター イノベーション創出支援室 室長 中島 敏夫

以上

## 車載組込みシステムフォーラム 2020年度 事業計画 (案)

車載組込みシステムフォーラム(以下、ASIF)において、2020年度(2020年4月23日～2021年3月31日)に実施を計画している事業は次の通り。

### 1. コミュニティ作り・運営 (会則第3条1号関連)

#### (1-1) 一般向けのウェブサイトの運営・保守

本フォーラム活動において、オープン情報として公開可能な情報は、本フォーラムのWEBサイトを通じて情報を発信する。また、このサイトの運営・保守を行なう。

#### (1-2) 会員向けのウェブサイトの運営・保守

会員の活動において開発成果物の管理サイトを運営および保守を行なう。

### 2. 調査・情報発信 (会則第3条2号関連)

#### (2-1) 勉強会活動

(ASIF 中部)

年間2ラウンド(第1ラウンド(8・9・10月)第2ラウンド(11・12・1月))実施する。

【開催テーマ及びリーダー企業 (順不同)】全13テーマ

開催テーマ	リーダー企業
CAN 通信仕様	アイシン・ソフトウェア(株)
車載 Ether 通信仕様	(株)アドヴィックス
アジャイル開発 (スクラム)	(株)東海理化、(株)豊田自動織機 (協力: 永和システムマネジメント)
Adaptive AUTOSAR	(株)デンソー
クラシック AUTOSAR	(株)デンソークリエイト
UDS 等のダイアグ規格	(株)デンソークリエイト
モデルベース開発 汎用ラピッドプロトコントローラの体験	dSPACE Japan(株)、萩原エレクトロニクス(株)
仮想環境での ECU ソフトウェアのテストとその自動化	dSPACE Japan(株)、萩原エレクトロニクス(株)
機能安全規格 (ISO26262 新バージョンの概要と実践)	ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ(株)
車載開発プロセス (AutomotiveSPICE3.0 を活用したアセスメントのノウハウ)	ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ(株)
Python を用いたディープラーニング	(株)クレスコ
クラウドで動かすA I (画像/音声認識、自然言語処理)	(株)クレスコ
ラズベリーパイで動かすエッジA I	(株)クレスコ

(ASIF 九州)

年間2ラウンド(第1ラウンド:上期中、第2ラウンド:下期中)実施する。

ASIF九州参加企業(現状7社)において持ち回りでクルマに関するテーマで発表を行い、ディスカッションを行うという形で実施する。

また、セミナー形式の勉強会の実施もあわせて計画する。

(詳細はASIF九州運営委員会にて協議のうえ決定する予定)

### 3. セミナー企画・開催(会則第3条3号関連)

#### (3-1) スキルアップセミナーの開催

車載開発初級技術者向けの自動車技術の基礎知識に関するセミナーを企画・運営する。

#### (3-2) 応用技術セミナーの開催

車載開発上級技術者向けに最新技術や、欧州など海外動向に関するセミナーおよび他業界技術等に関する教育セミナーを企画・運営する。

#### (3-3) PRセミナーの開催

会員が企画するプロモーションセミナーを開催し、会員間の交流や情報提供の場を設ける。

#### (3-4) フォーラムの開催

2020年1月に開催した車載組込みシステムフォーラム2020と同様に車載開発の中心である中部地域の利点を活かした最新技術や業界最新動向の内容でフォーラムを開催する。

### 4. 若手技術者の育成(会則第3条4号関連)

#### (4-1) 若手技術者を集めた会を開催し、技術力の向上を図る

ETロボコンクラブを支援する。

以下の内容で活動予定

具体的な活動内容、時間、場所等については参加者にて決定する。

【勉強会】

開催回数	主な開催時間	開催場所
24回※月2回程度土日開催	13:00~18:00	NSW 会議室

【ETロボコン2020】

ETロボコン2020 東海地区大会のプライマリーコースへ出場し、完走、難所クリアを目標とする。

### 5. その他必要な事業(会則第3条5号関連)

#### (5-1) 総会後の特別講演

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は実施しない。

**(5-2) PR 活動 (他団体主催展示会への出展、講演)**

必要に応じ実施する。

**(5-3) 他団体主催事業との共催、後援等**

必要に応じ実施する。

**(5-4) 講座開発SIG**

名古屋大学が実施する車載組込みシステムに関する社会人向けの教育コースである enPiT-Pro Emb 車載組込みコース (MBD 人材育成講座を含む) に関して、会員に内容を紹介するとともに、会員からのニーズを反映するための活動を行う。

## 車載組込みシステムフォーラム 2020年度収支予算（案）

（期間：2020年4月1日～2021年3月31日）

### 収入の部

（単位：円）

科目	2019年度予算(a)	2020年度予算(b)	増減(b-a)	備考
<b>1. 入会金・会費</b>	<b>5,330,000</b>	<b>6,127,000</b>	<b>797,000</b>	
(1)入会金収入	110,000	121,000	11,000	2社×55千円, 2個人×5.5千円
(2)会費収入	5,220,000	6,006,000	786,000	108団体×55千円, 12個人×5.5千円
<b>2. 事業収入</b>	<b>177,500</b>	<b>45,000</b>	<b>▲ 132,500</b>	
(1)セミナー、フォーラム 参加費収入	177,500	45,000	▲ 132,500	スキルアップ, 応用技術セミナー：非会員 10名×3千円 ※5回分 ASIFフォーラム2021：非会員2名×5千円, 優待非会員 2名×2.5千円
(2)その他収入	0	0	0	
<b>3. その他収入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
(1)その他収入	0	0	0	
<b>当期収入額計 (A)</b>	<b>5,507,500</b>	<b>6,172,000</b>	<b>664,500</b>	
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>3,398,964</b>	<b>3,378,024</b>	<b>▲ 20,940</b>	前年度より繰越
<b>収入合計 (B)</b>	<b>8,906,464</b>	<b>9,550,024</b>	<b>643,560</b>	

### 支出の部

科目	2019年度予算(a)	2020年度予算(b)	増減(b-a)	備考
<b>1. 事業費</b>	<b>3,300,000</b>	<b>2,910,000</b>	<b>▲ 390,000</b>	
(1)コミュニティ・運営事業費	300,000	300,000	0	webサイト更新管理費等
(2)調査・情報発信事業費	400,000	400,000	0	勉強会活動費、勉強会会場費等
(3)セミナー企画・開催事業費	2,350,000	1,890,000	▲ 460,000	・スキルアップ, 応用技術セミナー 計5回分 (会場@120千円×5回、講師@40千円×15名) ・九州活動費(講師@60千円×2名) ・ASIFフォーラム2021(会場@310千円、 講師@60千円×4名) ・ASIFフォーラム2021講師等昼食代：@2 千円×10名)
(4)若手教育事業費	100,000	170,000	70,000	ETロボコン：消耗品、会場費、大会参加 費等
(5)その他事業費	150,000	150,000	0	他団体との共催に係る会場費、講師費等
<b>2. 管理費</b>	<b>3,428,750</b>	<b>3,649,125</b>	<b>220,375</b>	
(1)事務委託費	2,678,750	2,969,125	290,375	当期収入の50%, ASIF九州事務委託分(九 州収入の25%、中部九州の場合37.5%)
(2)会議費	100,000	100,000	0	交流会への講師・事務局参加費等
(3)通信費	20,000	20,000	0	会員への郵送等
(4)印刷費	10,000	10,000	0	チラシ印刷等
(5)その他費用	400,000	500,000	100,000	幹事会会場費、振込手数料等、事務局消費 税等
(6)Web管理運営費	50,000	50,000	0	サーバー維持管理費
(7)総会	170,000	0	▲ 170,000	
<b>3. 固定資産等取得支出</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
(1)固定資産等取得支出	0	0	0	
<b>当期支出額計 (C)</b>	<b>6,728,750</b>	<b>6,559,125</b>	<b>▲ 169,625</b>	
<b>当期収支差額 (A) - (C)</b>	<b>▲ 1,221,250</b>	<b>▲ 387,125</b>	<b>834,125</b>	
<b>次期繰越収支差額 (B) - (C)</b>	<b>2,177,714</b>	<b>2,990,899</b>	<b>813,185</b>	次年度繰越